

岩手県における薬剤師の状況及び 薬剤師確保に係る県の取り組み

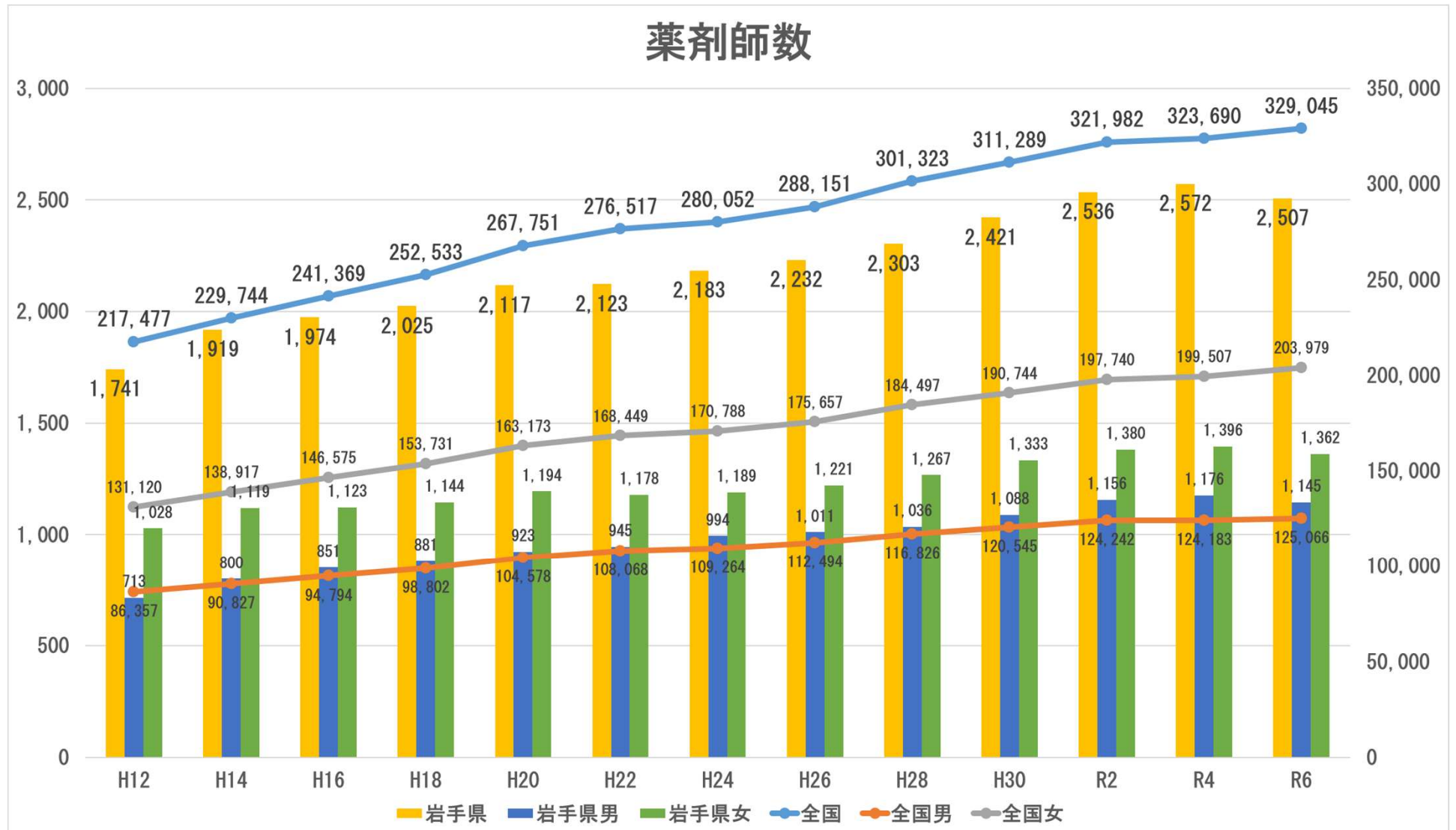
出典

（厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」及び「医師・歯科医師・薬剤師統計」）

（一般社団法人薬学教育協議会 調査）

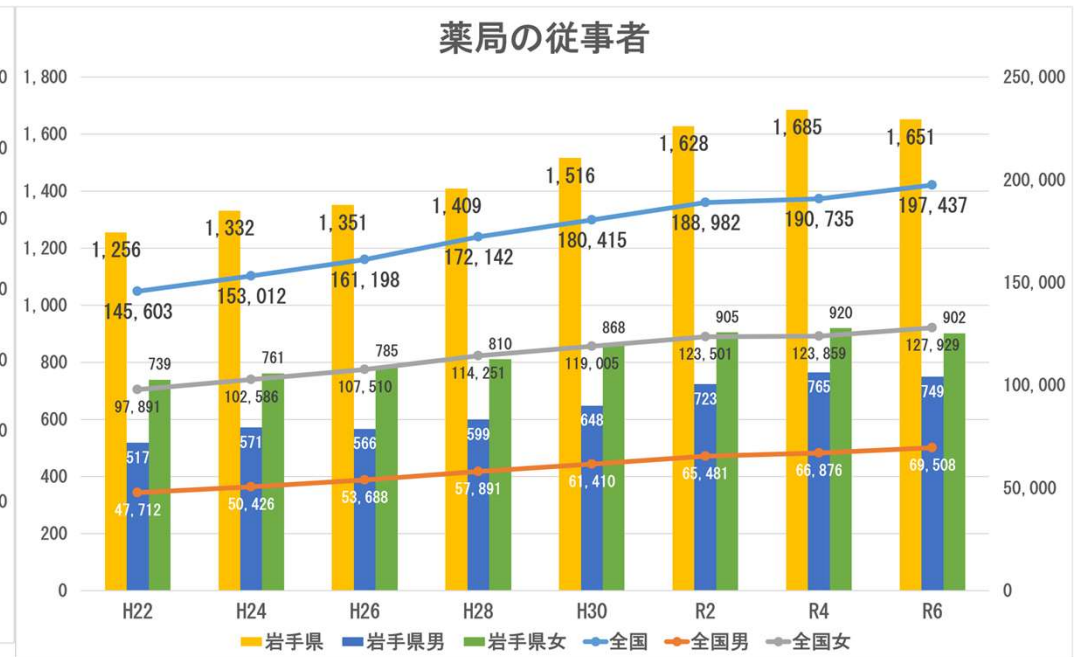
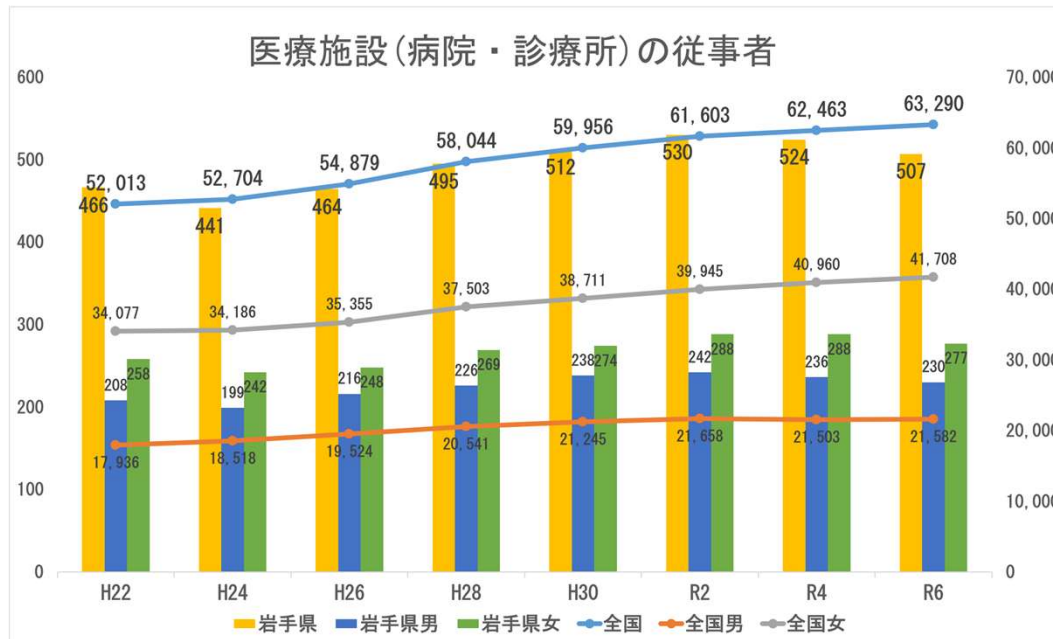
薬剤師数の推移(全国・岩手県)

- ・ 全国の薬剤師は増加傾向であるが、岩手県の薬剤師はR6に微減に転じた。
- ・ 全国と同様、岩手県は女性の薬剤師数が男性の薬剤師数より多い。



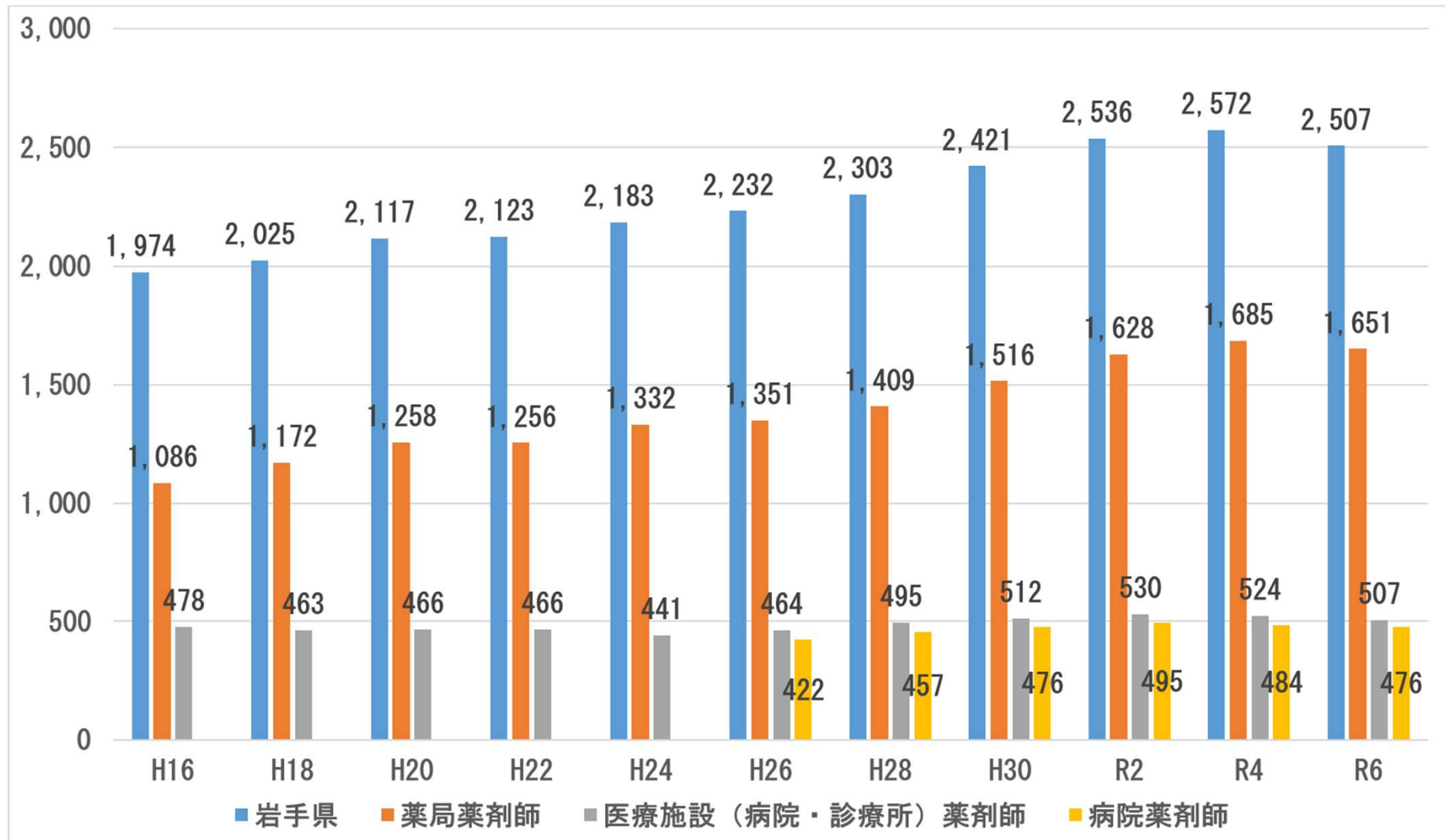
薬剤師数の推移(業種別)(全国・岩手県)

- ・岩手県内で就業している薬剤師で医療施設（病院・診療所）の従事者は増加傾向だったが、R4から減少に転じ、薬局の従事者もR6は減少した。
- ・全国同様、薬局の従事者は医療施設の従事者の3倍強となっている。



岩手県の薬剤師数の推移(薬局・医療施設)

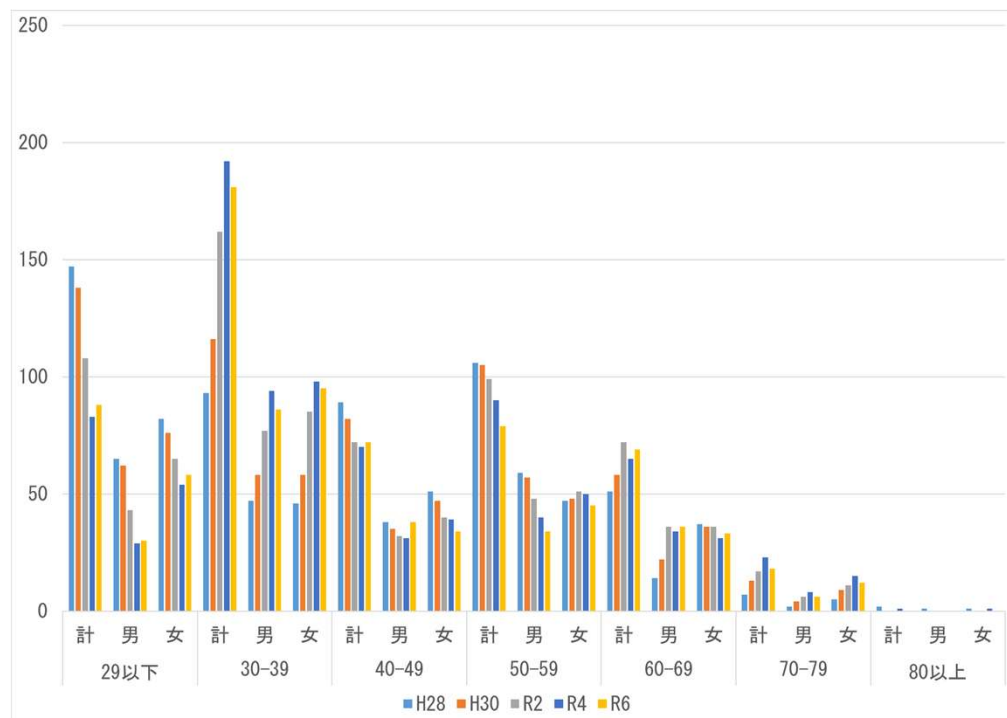
- ・ 薬局の従事者は、H16からR6までの20年間で約1.5倍の人数となっている。
- ・ 医療施設の従事者は、H16からR6までの20年間でほぼ横ばいとなっている。
- ・ 岩手県の薬剤師はH16からR6までに553名増加しているが、その多くは薬局薬剤師の増加に繋がっていると考えられる。



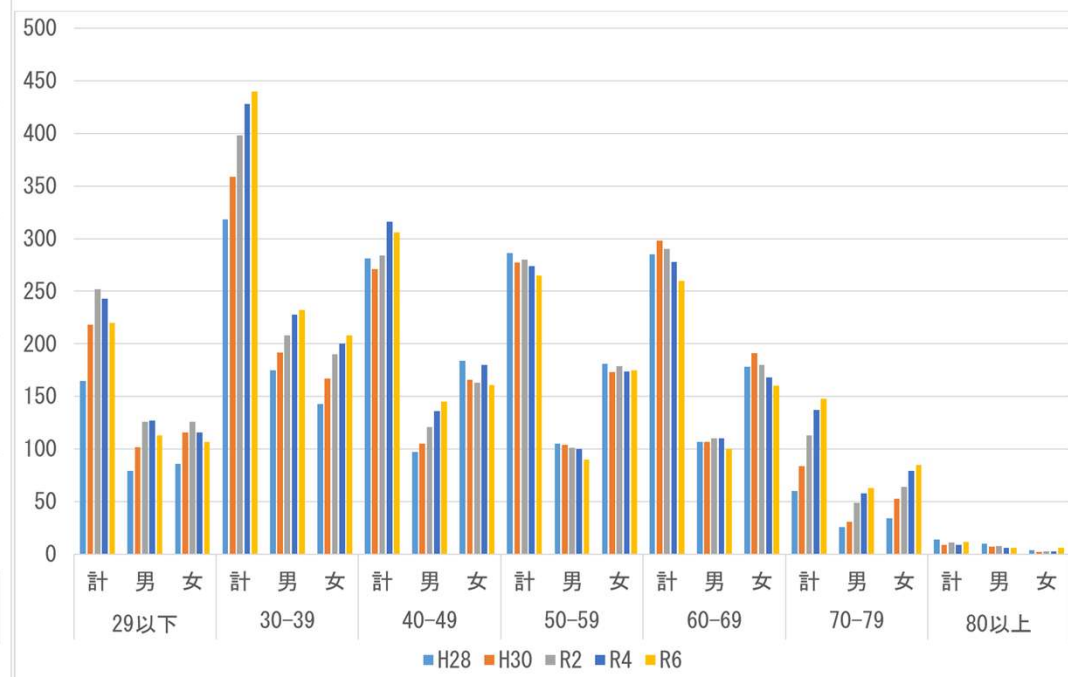
岩手県の薬剤師数の推移(薬局・医療施設) 年齢別・性別

- ・ 29歳以下では、H28をピークに医療施設の従事者が減少傾向である。
- ・ 40歳代及び50歳代においても医療施設の従事者が減少傾向である。
- ・ 30歳代及び40歳代の薬局の従事者（男性）が増加傾向である。

医療施設（病院・診療所）

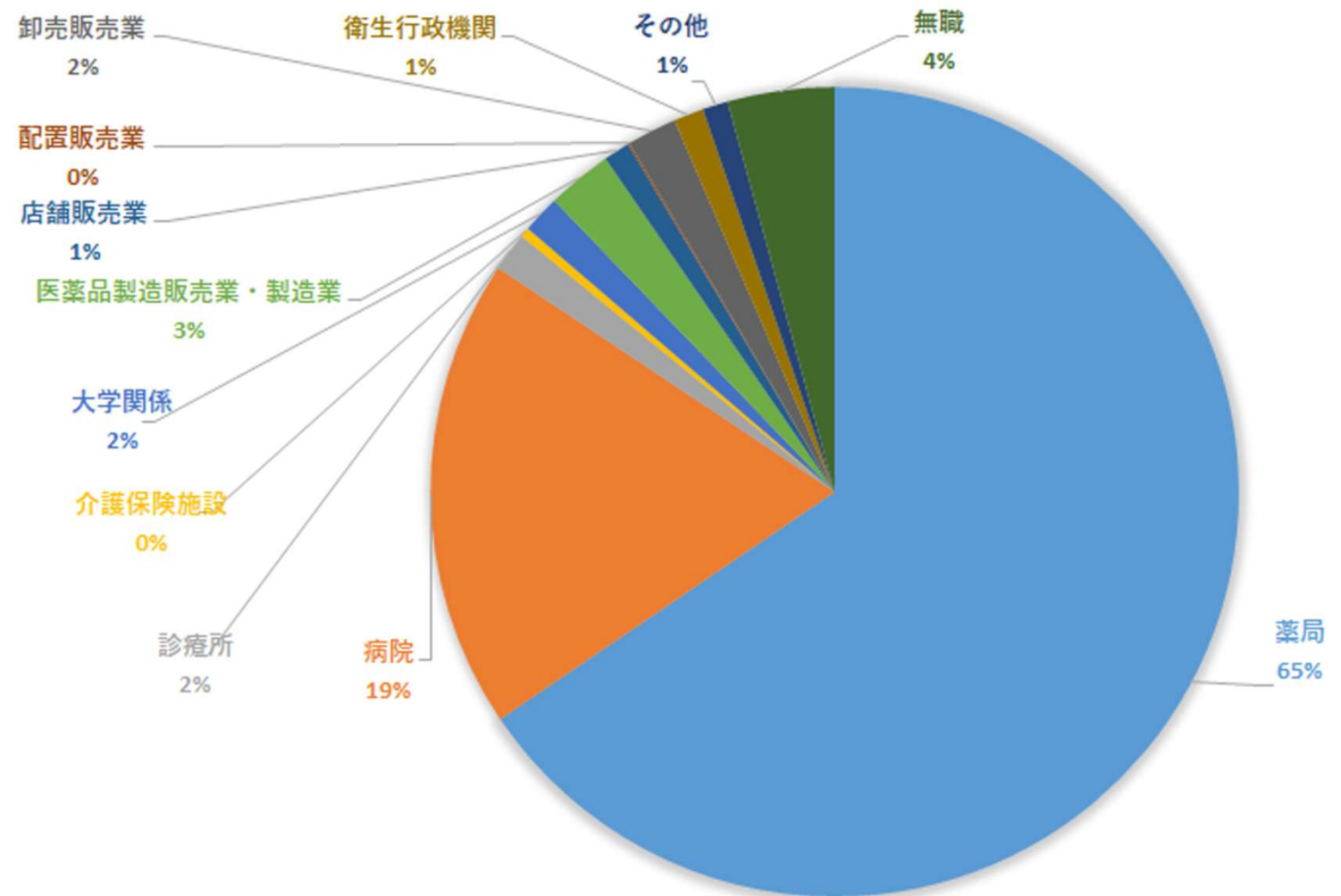


薬局



令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計 従事地岩手県・業務別

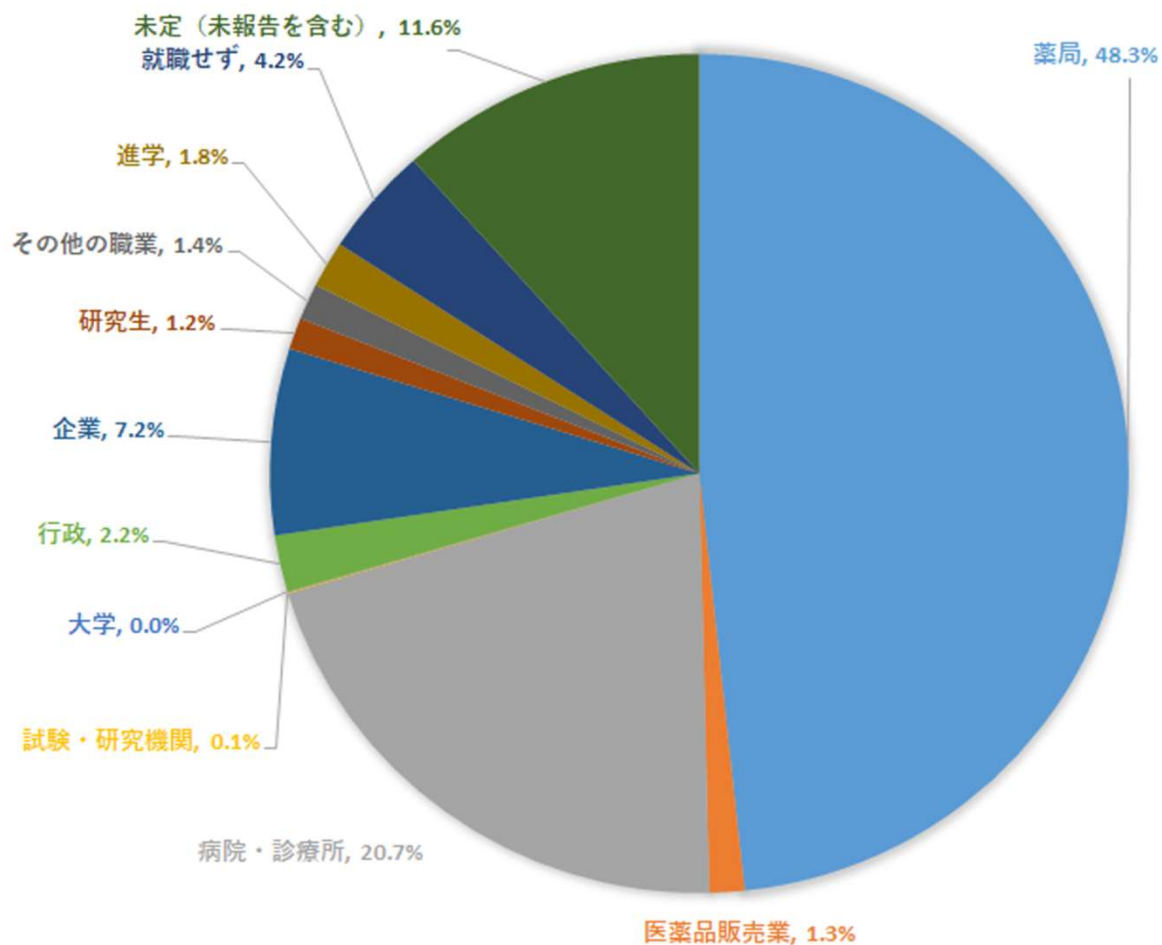
業務	人数
薬局	1,651
病院	476
診療所	31
介護保険施設	11
大学関係	32
医薬品製造販売業・製造業	56
店舗販売業	29
配置販売業	1
卸売販売業	50
衛生行政機関	29
その他	24
無職	117
合計	2,507



令和 7 年 3 月 薬学部 6 年制学課卒業生就職状況 全国

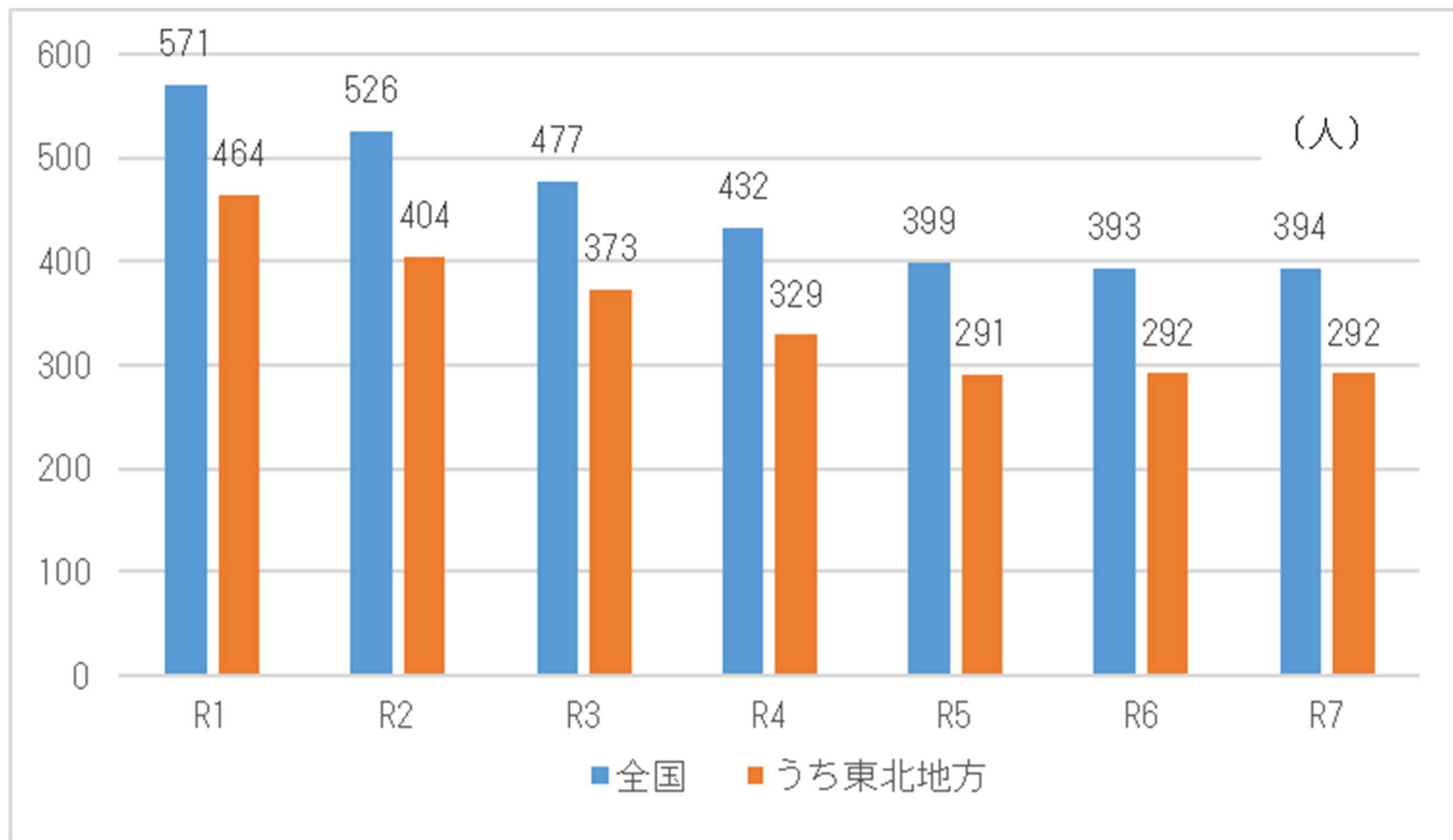
- 令和 6 年度薬学部卒業生の就職動向調査結果によると、約 5 割が保険薬局に、約 2 割が病院・診療所に就職している。

分類	男	女	計
薬局	1,552	2,669	4,221
医薬品販売業	54	95	149
病院・診療所	575	1,430	2,005
試験・研究機関	2	8	10
大学	3	3	6
行政	70	118	188
企業	325	569	894
研究生	27	95	122
その他の職業	25	31	56
進学	114	98	212
就職せず	122	159	281
未定・未報告	431	658	1,089
計	3,300	5,933	9,233



岩手県出身者薬学部在籍者数

- ・ 岩手県内出身者の6年生薬学部の在籍人数は、R1からR7までに約7割に減少している。
- ・ 岩手県内出身者の約70%は東北地方の薬学部に進学している。



薬剤師確保に係る県の取り組み

○薬剤師確保計画の策定

- ・岩手県保健医療計画（2024-2029）において、薬剤師確保計画を策定。（資料 5 のとおり。）
- ・今年度中に計画の見直しを行い、令和 9 年度から新たな計画を開始する。

○岩手県薬剤師確保対策検討会の設置（令和 6 年度～）

- ・岩手県薬剤師確保対策検討会を設置し、現状把握及び薬剤師確保対策を議論。
- ・今年度は 4 回の開催を予定。（第 1 回は 6 月に開催）

○病院薬剤師奨学金償還支援制度の実施（令和 8 年度～）

- ・病院が新規雇用する薬剤師に対して実施する奨学金償還支援に要する経費を補助。
- ・令和 9 年度からの支援対象者の選考審査を 7 月に実施。

○就職説明会の開催（令和 7 年度～）

- ・県内外の薬学部生や転職を希望する薬剤師等を対象に、特に病院薬剤師として岩手県で働く魅力を伝えることを目的に、オンラインによる就職説明会を実施。
- ・今年度は 2 回の開催を予定。（本年 9 月、来年 1 月頃の予定）